

病害虫発生予察情報

1 月月報

平成 27 年 2 月 16 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2015 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	10.6	0.4	-1.9	-1.1	4.2	-0.2	1.5	13	67.9	109
中旬	10.6	1.1	-0.5	0.3	5.0	0.8	30.5	191	74.9	134
下旬	9.1	-0.5	1.1	2.2	4.7	0.6	41.0	192	48.8	71
平均	10.1	0.3	-0.4	0.5	4.6	0.4				
合計							73.0	148	191.6	104

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区北の丸公園）

気 温：上・下旬は平年並、中旬は高かった。

降 水 量：上旬は平年並、中・下旬は多かった。

日照時間：上旬は平年並、中旬はかなり多く、下旬はかなり少なかった。

上旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れる日が多くなったが、6日は低気圧の影響で雨となった。

中旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れる日が多くなったが、15日は本州の南岸を低気圧が発達しながら東進した影響で大雨となった。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変化した。30日には日本の南海上を低気圧が通過したため雪や雨が降り、東京（北の丸公園）では最深積雪 3 cm を観測した。

2 作物生育概況

（1）野菜類

果菜類：促成・加温半促成トマト、促成イチゴはおおむね順調な生育であった。

葉根菜類：施設コマツナはおおむね順調であるが、一部の品種では抽だいがみられた。露地のハウレンソウ、冬どりブロッコリー、ハクサイ等の生育はおおむね順調であった。

3 病害虫の発生概況

（1）野菜の病害虫

トマト（施設）

灰色かび病

< 並 >

発生は一部施設においてやや多

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。ただし、一部施設においてやや多かった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。ただし、一部施設においてやや多かった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ（施設）		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
（ 2 ）花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
（ 3 ）島しょの病害虫		
大 島：ネギでさび病の発生が多かった。		
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。		

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpjn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。